

Schütz: CANTIONES SACRAE より

XXIX. Cantate Domino canticum novum (詩編第 149 編 1 - 3 節) SWV81

逐語訳および口語訳

1 P.1

Cantáte Dómino cánticum nóvum,

歌え<sup>1</sup> 主に <sup>テイ</sup> 歌を 新しい

37 P.4

láus éius in ecclésia sanctórum.

賛美が(あれ) 彼の <sup>ユ</sup> に <sup>ズイ</sup> 集会<sup>2</sup> 聖なる者達の

1 新しい歌を主に向かって歌え。清い人々の集いで主への賛美があるように。<sup>3</sup>

55 P.5

Lætétur Ísrahel in éo qui fécit éum,

<sup>レ</sup> <sup>ズ</sup> 喜ぶように イスラエルは <sup>チ</sup> について 方 (who) 造った それ(=イスラエル) を

P.6

61

et filiæ Síon exúltent in rége súo.

& 娘達は<sup>4</sup> シオンの <sup>エ</sup> <sup>スイ</sup> <sup>gズ</sup> 喜び踊るように <sup>ジェ</sup> について 王 自分達の

2 イスラエルはその造り主について喜び祝い、シオンの娘ら<sup>4</sup>はその王について喜び躍るように。

80 P.8

Láudent nómen éius in týmpano et chóro,

彼らが賛美するように 名前を 彼の <sup>ユ</sup> <sup>テイ</sup> で 太鼓 & <sup>コ</sup> 合唱

102 P.9

in psaltério psállant éi.

で <sup>pサ</sup> 豎琴 彼らが賛美の歌を歌う<sup>5</sup> <sup>pサ</sup> 彼に

P.10

3 彼らが太鼓と合唱とで御名を賛美し、豎琴を奏でて主に向かいほめ歌をうたうように。

1 cantate は 2 人称複数に対する命令形。

2 キリスト教では「教会」「キリスト教会全体」を指すことが多い語だが、旧約聖書では本来の「集会」と取る。

3 ヘブライ語の原文は「新しい歌と『賛美(の歌)を』歌え」。

4 ヘブライ語の原文では「シオンの息子達」。「シオンの子」「シオンの娘」はイスラエルの民全体を指す雅語(メサイヤ第 17 曲 ゼカリヤ書 9:9)。シオンはエルサレムにある丘の名前。

5 この動詞のみ「～するように」という接続法ではなく、直説法。原文では他と同じ法で書かれている。